



フィニッシュ管理



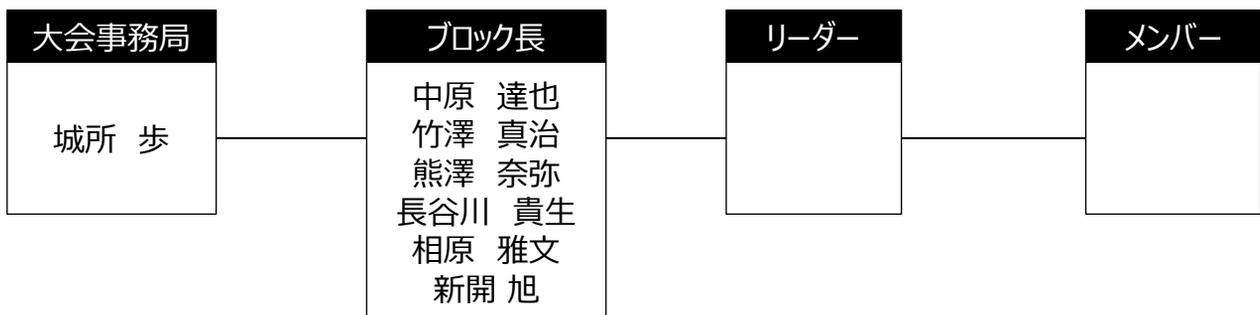
目次

- 1 全体共通
- 2 活動内容
- 3 その他

ボランティア集合場所・時間

集合場所	集合時間	
	リーダー	メンバー
大磯プリンスホテル 第1駐車場フィニッシュエリア (フィニッシュゲートの下)	8 : 10	8 : 30

体制



NAME _____

駅シャトルバス

【大磯駅】

運行時間 5:20～（始発）、5:30～（随時）



【二宮駅】

運行時間 5:40～（始発、以降随時）

※9:00～シャトルバス便数は縮小されます。



※大会参加者との乗り合いのため、乗車待ちする場合があります。時間に余裕をもってお越しください。
 ※シャトルバスは無料です。

ボランティア専用バス



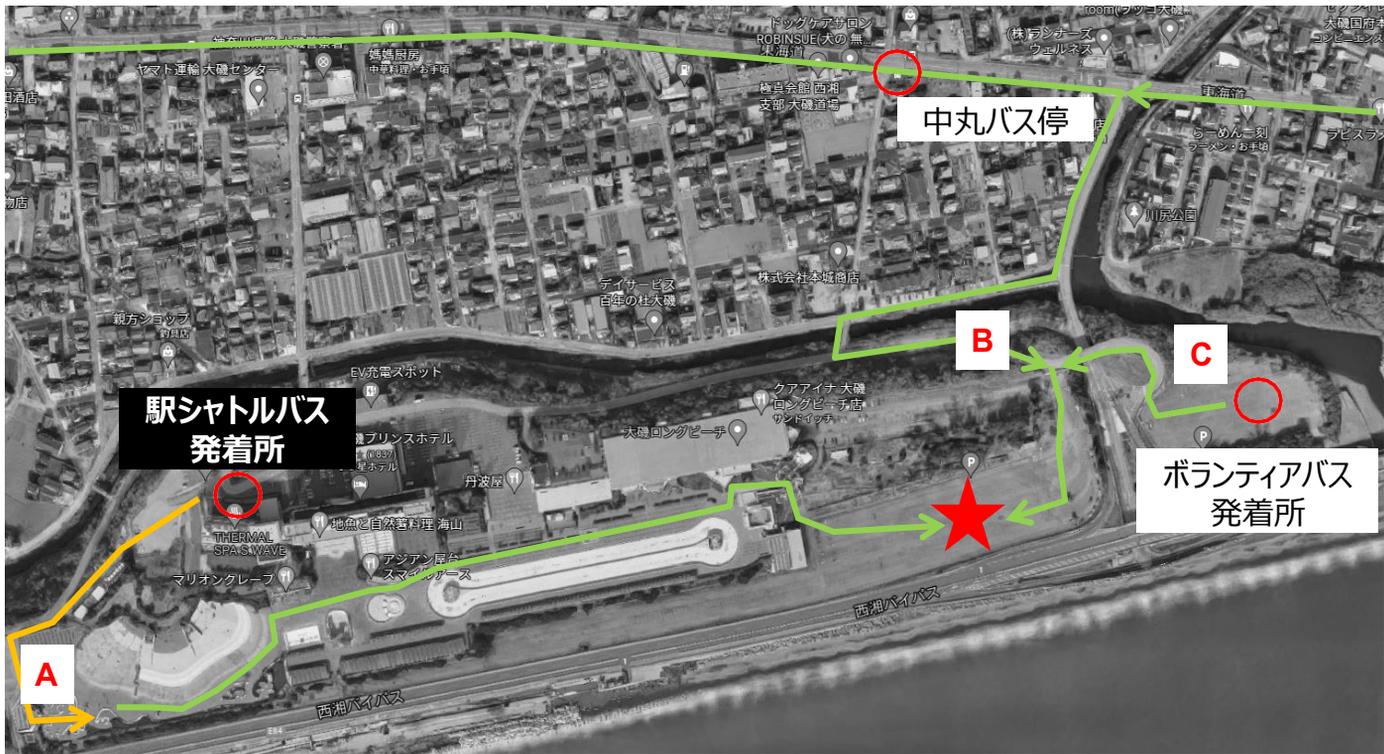
乗車場所：大磯港第2駐車場（大磯駅より徒歩約10分）

出発時刻	
5時00分	6時30分
5時10分	6時40分
5時30分	7時00分
6時00分	7時10分
6時10分	

【大磯港第2駐車場】

ボランティアバス専用バス乗車所はQRコードで読み取り、
 Google Mapからご確認いただけます





→ 駅会場間バス導線 → 徒歩導線

- A. 駅会場間バスから降車した方を受け入れる入り口
- B. 徒歩で来場した方を受け入れる入り口
- C. ボランティアバスから降車した方を受け入れる入り口

 集合場所（★に集合をお願いします）

- ・ボランティア専用シャトルバス：第3駐車場に到着後、第1駐車場フィニッシュエリアに移動します。
- ・選手兼用シャトルバス：プリンスホテル正面駐車場～第1駐車場まで、約1km。徒歩で12分くらいかかります。
- ・公共バス：中丸（バス停留所）～第1駐車場まで、約800m。徒歩で10分くらいかかります。

【ボランティア集合場所 大磯プリンスホテル第1駐車場フィニッシュゲート下】

QRコードで読み取り、Google Mapからご確認いただけます。



	フルマラソン	10km	ファンラン2km
早朝	会場行き シャトルバス（無料）運行開始【大磯駅・二宮駅】		
6:45	会場オープン		
8:10	リーダー集合		
8:30	ボランティアメンバー集合 点呼・打ち合わせ		
	スタート整列開始		
9:00	スタート	整列開始	
9:10			
9:20			
9:30		スタート	ファンラン2km荷物預かり開始
10:00		トップフィニッシュ予想	フォトパネル前 整列開始
10:20			フォトパネル前 みんなで準備体操
10:30			スタート地点に移動開始
10:50			スタート（中学生）
10:55			スタート（小学生高学年） 先頭フィニッシュ（中学生）
11:00		競技終了	スタート（ファミリーラン親子） 先頭フィニッシュ（小学生高学年）
11:10			先頭フィニッシュ（ファミリーラン親子）
11:30	トップフィニッシュ予想		
12:00			競技終了
12:30	大磯港行き シャトルバス（無料）運行開始【第3駐車場】		
15:30	フルマラソン競技終了・閉会式		
16:00	荷物置場・更衣室 閉場		
16:30	活動終了 大磯港行シャトルバス（無料）運行終了【第3駐車場】		
18:00	大磯駅・二宮駅・大磯港行シャトルバス（無料）運行終了		

会場管理班

1.役割

①フィニッシュテープ係

- ・各種目の最初のランナー以降、約10分ほどテープを張ってください。
- ・フィニッシュエリアが混雑している場合は、無理にテープを張る必要はありません。
- ・皆さまの安全を優先し、危険な行為は控えてください。

②エリア内誘導係

- ・後続ランナーがスムーズにゴールできるよう、フィニッシュエリアから会場内へ誘導してください。
- ※特に、計測タグ回収後に座り込む方が多いため、注意してください。
- ・フィニッシュエリア内で座り込む方や体調不良と判断した場合は、すぐにリーダーに報告し、救護スタッフに引き渡してください。
- 休憩が必要な方は、端の方で休ませ、問題がなければ会場内へ移動してもらうよう誘導してください。

③設営係

- ・ファンラン2km／10km、フルマラソンのフィニッシュ導線をコーンで仕切る
- ※ファンラン終了後のコーン撤去も同様に、ブロック長と連携して行ってください。

④2km見守り係

- ・2km参加ランナー（こども）が親とはぐれないよう見守る
- ・困っている子どもがいた場合、手を差し伸べて親のもとへ案内
- ・フォトパネル前で親と子どもが合流するようサポート

⑤10km制限時間に間に合わずフィニッシュした人をフルマラソンと区別する。

- ・制限時間を過ぎてフィニッシュしたランナーにはメダルを渡しません。
- ・10kmが制限時間に達した際、フィニッシュエリアにはフルマラソンのランナーが多くなることが予想されます。10kmのランナーには注意をして区別を必ず行ってください。

⑥【大磯スポーツ推進員】入賞者対応業務の流れ（フルマラソン&10km）

- ・各種目のトップ10ランナーに「首掛け着順表」を渡してください。（各種目1位～6位までが表彰対象）
- ・順位は「ネットタイム」で判定されるため、フィニッシュ順とは異なる場合があります。
- ・表彰対象のランナーには、入賞の可能性があることを伝え、表彰確定は会場アナウンスで案内される旨も伝えてください。
- ・該当ランナーの「ゼッケンNo.・氏名・電話番号」をチェック表に記入してください。
- ・入賞確定後、フォトパネル前で表彰式を行います。
- ・ランナーの誘導は事務局担当者で行ってください。
- ・各種目の表彰式が終わりましたら、入賞者管理業務は終了です。その後はフィニッシュ業務に合流してください。

※注意事項

- ・種目の識別は「ナンバーカード一覧表」を確認。
- ・首掛け着順表は渡し間違えのないよう、慎重に対応すること。

2.撤収

①リーダーの指示のもと撤収作業を行う。

- ・使用した備品は、指定の場所に集めてください。（フィニッシュテープ、コーン等）
- ・フィニッシュ周りのゴミ拾いを行いましょ。

計測タグ回収

1. 役割・準備

①ランナーの付けている計測タグの取り外しを行う。

- ・フィニッシュしたランナーの計測タグをニッパーで切り外します。切り外す際に、手を怪我しないよう注意してください。
- ・手が空いている方は、積極的に手を上げて合図を出してあげましょう。
- ・取り外した計測タグとビニタイ(黄色いひも)は、それぞれ別の回収箱に入れてください。

※計測タグは回収エリアを出る前に、必ず外してもらるようにしてください。

※参考のような足首に巻くタイプの計測タグを付けているランナーがいた場合は、ここでは回収せずに総合案内①へ選手自ら返却するように案内してください。



②回収場所の準備をする。

- ・ベンチの下にホワイトロールを敷き、飛ばないように養生テープで留めます。
- ・完走メダルの空き箱を計測タグ回収箱・ビニタイ(黄色いひも)入れ箱として再利用してください。(中にゴミ袋を広げる)
- ・計測タグ/ビニタイ(黄いひも)の回収箱(バケツで種類別しております)が溜まってきたら、ゴミ袋に入れてください。



2. 撤収

①リーダーの指示のもと撤収作業を行う。

- ・落ちてしまったビニタイ(黄色いひも)やゴミ拾い、集められた計測タグを指定の場所に集めてください。
- ・フィニッシュ付近で使ったコーン・コーンバー・ベンチ等を1箇所にとめてください。
- ・最後回収しきれなかったビニタイはホワイトロールを巾着袋のようにとめてください。(最後捨てやすくするため)

メダル渡し

リーダー2人+27人(日本生命16人・国府中学2人・個人9人)

1.役割・準備

①メダルエリア設営とメダル配布準備を行う。

- ・メダルエリア内にてプラスチックフェンス沿いに机とラックをセッティングします。机に完走メダルを運んで開封しましょう。
- ・完走メダルを束でラックにひっかけ、配布ができる準備を行ってください。
- (箱はラックの下に敷き、空き箱は計測タグ回収へ)



②フルマラソン・10kmランナー・2kmランナーへ完走メダルを配布する。

- ・メダルの配布係とメダルの準備係を役割分担して業務をスムーズに行いましょう。
- ・ボランティアの方からランナーへ直接完走メダルを渡すか、首に掛けてあげましょう。
- ・親子2kmランナーは二人で1個のメダルになります。

※メダル配布係は、リーダーの指示のもと交代しながら行いましょう。

ランナーが完走メダルを受け取る際には、ぜひ一言声掛けをしましょう！

③混雑時は空いている場所へ誘導する。

- ・状況を見ながら、声掛けで誘導してください。



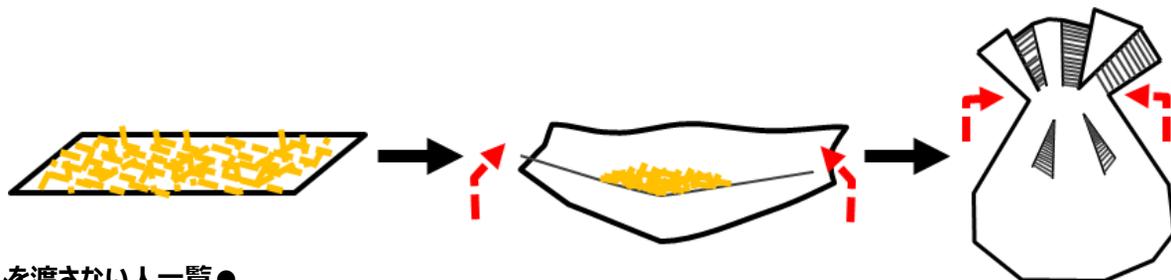
④制限時刻を過ぎたランナー、その他対象者以外にメダルが渡らないようにする。

※会場管理スタッフが区別しているが、メダル渡しスタッフも注意して下さい。

2.撤収

①リーダーの指示のもと撤収作業を行う。

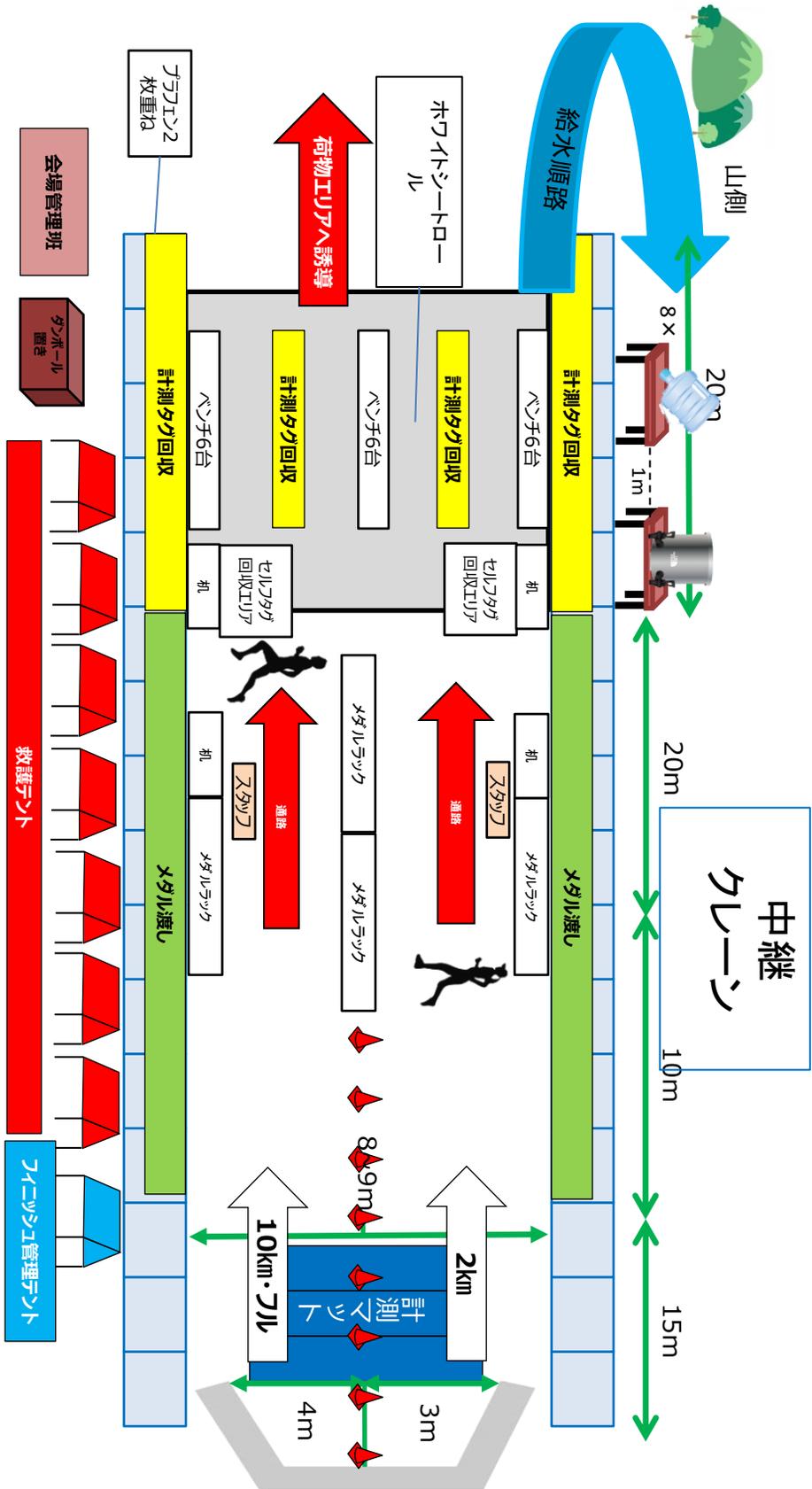
- ・残ったメダルを指定の場所にまとめてください。



●メダルを渡さない人一覧●

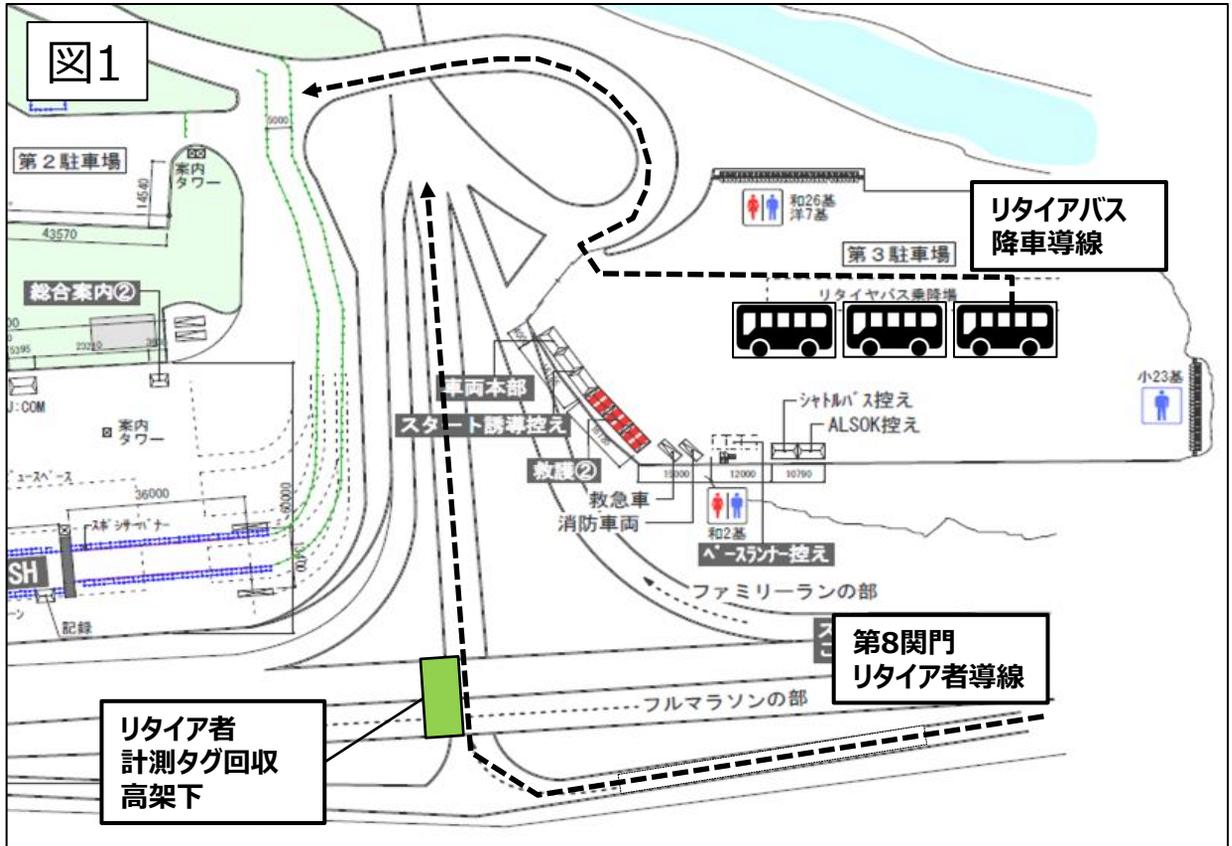
種目	制限時刻超過	見分け方法
ファンラン2km(中学生)	11:20	ゼッケンの色を見てください。 (P12参照)
ファンラン2km(小学生)	11:25	
ファンラン2km(親子)	11:30	
ファンラン10km	11:50	
フルマラソン	15:30	
ペースランナー 伴走者・介助者 メディカルランナー		
エコランナー・エコスイーパー・応援ランナー・ポリスランナー 未出走者・途中棄権者・失格者		

フィニッシュエリア(図1)



第8関門リタイアランナー対応

- ① 第8関門でリタイアしたランナーは歩いて、大会会場に戻ってきます。 → 関門時間14:29
- ② リーダーの指示に従い、会場管理より5名程度で向かいましょう。14:00にはスタンバイする。
- ③ 図1のリタイア者計測タグ回収高架下にてリタイア者のタグ回収を行ってください。
- ④ 撤収は道具とタグ（黄色いひも）を持ち、周辺にゴミが落ちてないか確認してから、フィニッシュエリアに戻りましょう。



フィニッシュの片付け

- ・最終閉門時間を経過しても、リーダーの指示があるまで撤収・片付け作業は行わないようにしましょう。
最終ランナーが通過し、リーダーの指示があり次第撤収作業を始めてください。

ゴミの分別方法

Can and Metal
カン・金属

なかみを圧縮し、すてて
なるべくつぶす
アルミ・スチールはむかなくてOKです。
ビンのはずして「カン・金属」へ。
液体はすててください。

Bottle
ビン

なかみを圧縮し、すてて
なかに液体はすてて
ここへすてる
フタははずして「カン・金属」へ。
液体はすててください。

Corrugated paper
資源ゴミ

ダンボールありたんとで
かさねてまとめる
のり、糊、シール、雑誌・新聞紙、パンフレット類
折って重ねてまとめてください。

CombKitchen garbageusable
生ごみ

食べ残し・汁物の飲み残し、いりよう、飲料・シップなど

Plastic Cap
ペットボトルのキャップ

大会で集まったペットボトルのキャップを寄付活動にあてます。ご協力お願いします。

PET Bottle
ペットボトル

ペットボトルはリサイクルします
なかみを圧縮し、すてて
つがして
ここへすてる
キャップは、「ペットボトルのキャップ」へ
前面のラベルは、剥がして「燃やせないごみ」へ

eco Bag
荷物袋(エコ袋)

荷物袋(エコ袋)はリサイクルします
荷物置場では、使用済みの荷物袋を専用回収ボックスで集めています。
集まった袋はリサイクルされて、来年の荷物袋に。

A la carte BOX
アラカルトBOX

飲むゼリーの空き容器
ペットボトルのラベル
紙パック・お弁当の空き箱、おにぎりやパンの包装ビニール
レジ袋
どこに分別したらよいかわからないものはここにいらしてください。

解散

- ・スタッフウェアの返却・グルメカードの受取返却後
ありがとうございました。気をつけてお帰りください。

Q & A

Q. 友人がゴールしたかどうかを知りたいのですが。

A. ランナーズアップデートサービスにてご確認ください。(総合案内にQRコードを用意。スマートフォンにて読み取ってもらう。)

Q. 友人とはぐれてしまったのですが、呼び出しはできますか？

A. 申し訳ございません。お子様の迷子の案内のみ呼び出しております。

Q. シャワー施設はありますか？

A. 申し訳ございません。シャワーのサービスはございません。

Q. バス乗り場はどこですか？

A. 随時、プリンスホテル正面玄関前より、大磯駅行・二宮駅行きが出ています。

12:30 ~ 16:30まで、第3駐車場から大磯港行が出ています。大磯駅行きもありますが、大磯港行きが早く着きます。

ナンバーカード詳細

▼ナンバーカード<男子>



▼ナンバーカード<女子>



▼ナンバーカード<男子チャリティ>



▼ナンバーカード<女子チャリティ>



公益財団法人かながわ海岸美化財団



特定非営利活動法人地球緑化センター



特定非営利活動法人浜わらす



NPO法人 浜わらす

湘南国際マラソンでは本大会の趣旨“地球環境活動”を叶える 3 つの活動団体のうち、1 団体を寄付先として選び、500 円の募金をすることができます。

今年度のチャリティ募金は「任意」となり、募金を行った参加者のナンバーカードには「感謝の証」として寄付先として選んだ活動団体のロゴが掲示されます。

寄付先団体についての詳細

<https://www.shonan-kokusai.jp/charity.html>



ナンバーカード詳細



- FULL
- 10km
- 10km 高校生
- 2km 中学生
- 2km 小学生
- 2km 親子
- ラン & ウォーク
- メディカル



ペースランナー

メダル渡し	No	氏名	フリガナ	所属
リーダー	1	深澤 ルナ		日本生命平塚支所
リーダー	2	中島 節子		
リーダー	3	小島 敏光		
	4	菅野 真白	カンノ マシロ	日本生命平塚支所
	5	菅野 徳浩	スガノ トクヒロ	日本生命平塚支所
	6	平田 真弓	ヒラタ マユミ	日本生命平塚支所
	7	吉屋 沙綾香	ヨシヤ サヤカ	日本生命平塚支所
	8	二瓶 有稀	ニハイ ユウキ	日本生命平塚支所
	9	亀岡 友華	カメオカ ユカ	日本生命平塚支所
	10	森谷 環	モリヤ タマキ	日本生命平塚支所
	11	河内 菜美	カノウチ ナミ	日本生命平塚支所
	12	寺田 まや	テラダ マヤ	日本生命平塚支所
	13	大竹 由佳	オオtake ユカ	日本生命平塚支所
	14	島津 逸子	シマヅ イツコ	日本生命平塚支所
	15	山梨 由紀子	ヤマナシ ユキコ	日本生命平塚支所
	16	武藤 香織	ムトウ カオリ	日本生命平塚支所
	17	田口 勝康	タグチ マサヤス	日本生命平塚支所
	18	渡邊 慶三	ワタナベ ケイゾウ	日本生命平塚支所
	19	篠原 芳知	シノハラ ヨシト	
	20	大庭 竜一	オオバ ロイ	
	21	太田 菜月	オオタ ナツキ	
	22	佐藤 祥子	サトウ ショウコ	
	23	金子 章子	カネコ アキコ	
	24	大橋 広子	オオハシ ヒロコ	
	25	尾崎 玲子	オザキ レイコ	
	26	佐藤 恵理子	サトウ エリコ	
	27	早野 千登勢	ハヤノ チトセ	
	28	佐藤 美智子	サトウ ミチコ	
	29	小島 正	コジマ タダシ	
	30	坂口 正敬	サカグチ マサタカ	
	31	松浦 重則	マツウラ シゲノリ	

計測タグ回収	No	氏名	フリガナ	所属	フィニッシュ内誘導	No	氏名	フリガナ	所属
リーダー	1	遠藤 創			リーダー	1	草山 和彦	クサヤマ カズヒコ	大磯町スポーツ推進委員協議会
リーダー	2	伊集院 紀子			リーダー	2	内田 敬久	ウチダ タカヒサ	大磯町スポーツ推進委員協議会
リーダー	3	オトゴンパヤル バトブヤン			リーダー	3	斉藤 雅子	サイトウ マサコ	大磯町スポーツ推進委員協議会
	4	松井 悠人	マツイ ユウト			4	二挺木 優子	ニチョウギ ユウコ	大磯町スポーツ推進委員協議会
	5	キョウ ゲツ				5	斉藤 薫	サイトウ カオル	大磯町スポーツ推進委員協議会
	6	梅山 真弓	ウメヤマ マユミ			6	斉藤 文美	サイトウ アヤミ	大磯町スポーツ推進委員協議会
	7	佐竹 綾子	サタケ アヤコ			7	後藤 恵一	ゴトウ ケイイチ	大磯町スポーツ推進委員協議会
	8	小林 知織	コバヤシ チオリ			8	相内 尊	アイナイ タケル	大磯町スポーツ推進委員協議会
	9	中村 勝幸	ナカムラ カツユキ			9	杉山 英恵	スギヤマ ハナエ	
	10	西田 一広	ニシダ カズヒロ			10	石井 萌々子	イシイ モモコ	
	11	佐藤 裕実	サトウ ヒロミ			11	辻村 音花	ツジムラ オトカ	
	12	近藤 靖子	コンドウ ヤスコ			12	大久保 芽衣	オオクボ メイ	
	13	佐藤 潤一	サトウ ジュンイチ			13	長塩 光	ナガシオ ヒカル	
	14	遠藤 由美	エンドウ ユミ			14	松田 浩	マツダ ヒロシ	
	15	服部 雅一	ハツリ マサカズ			15	金内 敬之	カナウチ タカユキ	
	16	野中 あずさ	ノナカ アズサ						
	17	清水 浩明	シミズ ヒロアキ						
	18	寺田 啓治	テラダ ケイジ						
	19	伊東 邦夫	イトウ クニオ						
	20	北島 礼子	キタジマ レイコ						
	21	鈴木 達夫	スズキ タツオ						
	22	田中 昇	タナカ ノボル						
	23	大森 洋	オオモリ ヨウ						



1 レーススタート前の時間帯のみ会場内は矢印の方向へ一方通行になります。



大会会場内は全面禁煙です。ご協力お願いします。

※この会場図は予告なく変更になる場合があります。(2024年11月現在)



Take Action,
Be Better

- 総合案内 ①～③
- 計測トラナルコーナー
- 会場給水
- トイレ
- 更衣室
- 男子荷物置場
- 女子荷物置場
- 障がい者 更衣室 / 荷物置場
- 救護所

- スタート整理**
- A～G フルマラソン
 - H～N フランラン 10km
 - N フランラン 2km
- 中学生 / 小学生 高学年
ファミリーラン親子

■ 一般ボランティア（会場）傷病者発見時対応フロー

あなたのAED要請番号は **070-1373-4972** です

私がいる場所は です。

周辺には があります。至急来てください。

※緊急を要する場合のみお電話してください※

救護チームからのお願い

救護活動の一助としてあなたの目（観察力）が必要です。ボランティアの皆さんのほか、オールスタッフで安全な大会づくりを目指します。みんなで参加！みんなで助ける！

👁️ オールスタッフの目 👁️

